

トハ帯ハ大隈ノ同盟ニシテ其ノ一也。然レ其ノ
立場ニテアリテ然レ聯合ニシテ、人地態ト自セラレ
居リ、其ノ事案アリテ、我々等ノ差違ニ加フル
ニ感情ノ衝突ハ今次ノ決裂ノ本シタルニシテ、ト
是レヲ胡言トス
尤々歎息ナル事例ハ、大正九年六月、可倫全盟ノ
主唱ニ依リ、却テ労働組合全盟会ヲ組織シタル
ニ、各全盟ハ自派ノ有利ナル方針ノ下ニ、而テ其
牛耳ヲ執ラントセシメ、意ニ任セズ、及テ其
會ニ進会ノ為ニ、割財ヲ受クル知アリタメニ、聖
十一年七月、中信友會ニ進会ノ如キ主義者ノ組合
ト認メラレ、同作ト行動ヲ共ニスルハ運動止
頓ル不利蓋ナリトシテ、既退ヲ聲明シ、リ之現

在ニ於ケル労働組合全盟会ト各全盟トノ確然
ノ最大原因ナルカ、各全盟カ新ノ如ク殊更ニ難
難ト附ケ、労働組合全盟ニ既退シタルハ、他ニ一
端ノ野心ヲ存シ居タルニシテ、即チ労働組
合全盟会ヲ既退シタル其翌月、却テ機械労働組
合ノ合同ヲ策シ、自ラ其牛耳ヲ執ラントシ、所屬
組合ハ勿論他ノ機械労働組合ニテ、迎撃シテ之
レガ促進ニ付、協議ヲ進メ、テ、各全盟ニ既退シ
合中ニハ、現ニ組合全盟会ニ加盟シ居ルニシテ、
テ、其論ヲ唱へ、始テ其義固ニ且リテ、協議シ、
ル結果ハ、各全盟ニ既退シタル、其勢ニ濃厚ナラシメ、
テ、殊ニ各全盟ニ既退シタル、東京級工組合ノ如キ
ハ、他組合ヨリ急進派ト自ラレ、其ノ如キ組合